

やさいレポート（令和8年3月号）



キャベツ



発行日：令和8年3月10日

1. 卸売価格の動向

○85 円/kg (3月7日)

➢ 平年比：78%

○3月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○175 円/kg

(2月13日全国平均)

➢ 前月比：104%、平年比：91%

➢ 東京：232 円 (1玉)

➢ 大阪：230 円 (1玉)

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：7/20 (前月 11/20)

➢ 大阪：2/10 (前月 3/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○443 g/人 (1月全国平均)

➢ 前月比：104%

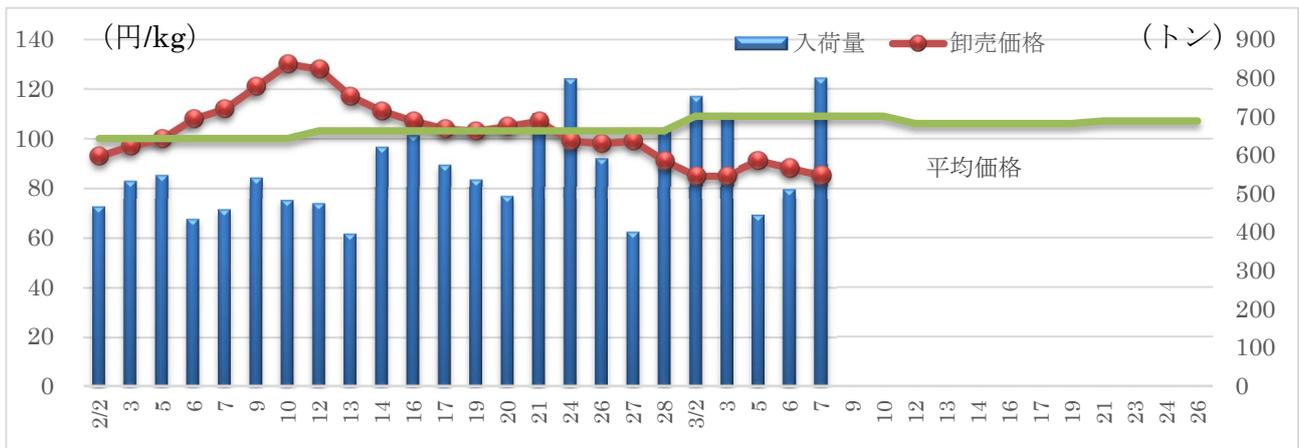
➢ 前年同月比：160%

○5,293 g/人 (2025 年年間)

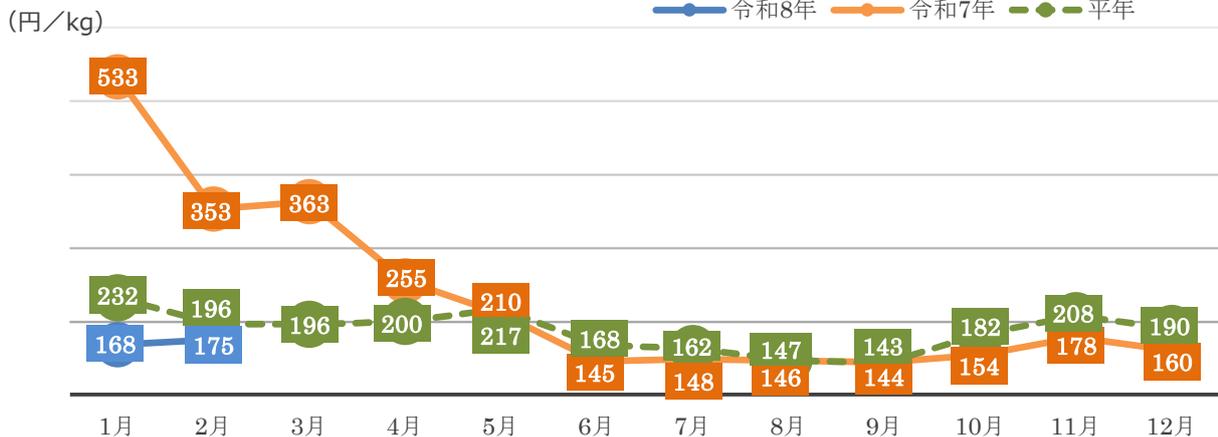
➢ 前年比：99%

(総務省統計局家計調査)

4. キャベツの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. キャベツの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
東京都練馬区 (10/29)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
静岡県西遠 (2/2)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
愛知県田原市 (1/19)	前年並み	豊作	早い	早い
大阪府泉南 (1/15)	前年並み	やや良	遅い	遅い
和歌山県和歌山 (3/2)	前年並み	平年並み	早い	早い
福岡県JA北九 (2/20)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



和歌山県和歌山：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (3/7~4/3)

		週別の天候		
3/7~3/13	北・東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わって来よう。 北日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、東日本太平洋側と西日本では平年に比べ晴れの日が多く、沖縄・奄美では平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
3/14~3/20	北日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、北日本日本海側では平年に比べ曇りや雪または雨の日が少なく、東日本日本海側では平年に比べ曇りや雨または雪の日が少なく、東日本太平洋側と西日本では平年に比べ晴れの日が多く、沖縄・奄美では平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
3/21~4/3	北・東・西日本日本海側では、天気は数日の周期で変わって来よう。 北・東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並が高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
	太平洋側	低20 並40 高40% 平年並が高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並が高い見込み	少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
	太平洋側	低20 並40 高40% 平年並が高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
西日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並が高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
	太平洋側	低20 並40 高40% 平年並が高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮キャベツ)

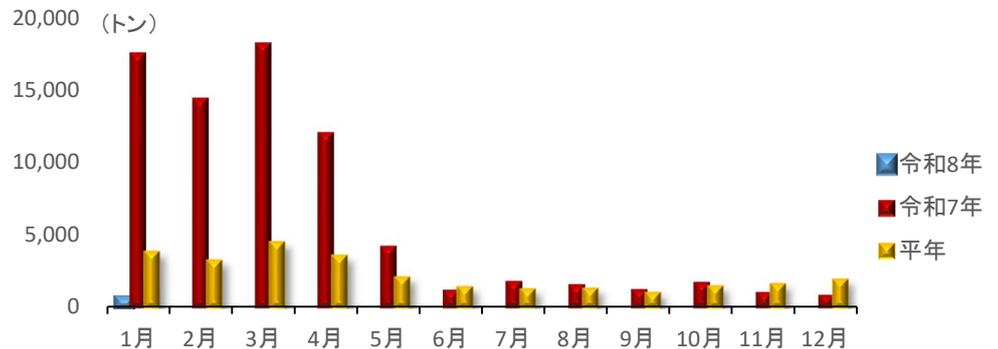
○570トン (1月輸入量)

➢ 前年同月比：3%

○輸入先国ベスト3

全量、中国からの輸入

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

2月は低温、干ばつによる小玉傾向と関東産の降雪による収穫作業の遅れから不足感が高まり、上旬は高値基調で推移した。下旬以降は春系の引き合いが弱く価格は下落した。

3月は、愛知産は生育順調、神奈川産の春系も気温上昇で生育が進み、千葉産はやや前進化傾向となっている。出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課



だいこん



発行日：令和8年3月10日

1. 卸売価格の動向

○79 円/kg（3月7日）

➤ 平年比：76%

○3月の価格見通し

平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○166 円 /kg

（2月13日全国平均）

➤ 前月比：91%、平年比：101%

➤ 東京：210 円（1本）

➤ 大阪：177 円（1本）

○特売店舗数／調査店舗数

➤ 東京：5/20（前月 9/20）

➤ 大阪：4/10（前月 2/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○377g/人（1月全国平均）

➤ 前月比：85%

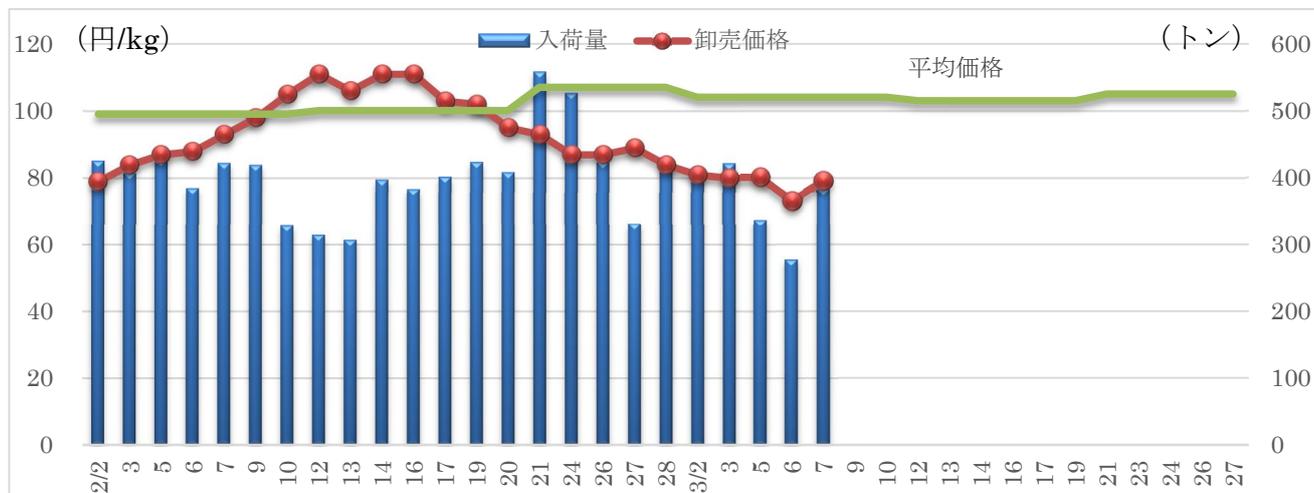
➤ 前年同月比：117%

○3,417g/人（2025年年間）

➤ 前年比：100%

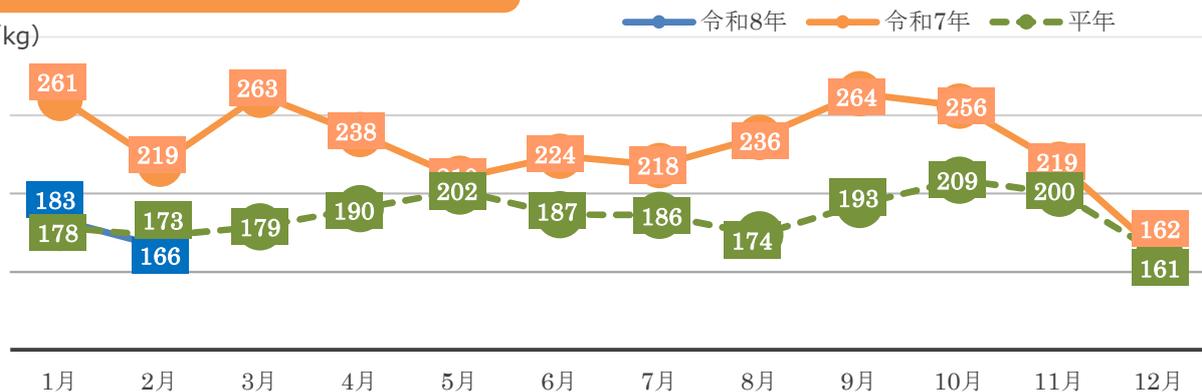
（総務省統計局家計調査）

4. だいこんの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. だいこんの小売価格の推移

(円/kg)



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
石川県JA金沢市 (10/21)	減少	平年並み	平年並み	遅い
福井県坂井市 (11/9)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
静岡県JAハイナン (1/30)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
和歌山県和歌山 (12/3)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
徳島県里浦 (2/6)	増加	平年並み	平年並み	平年並み
福岡県福岡市 (2/26)	増加	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



福岡県福岡市：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (3/7~4/3)

週別の天候				
3/7~3/13	北・東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 北日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、東日本太平洋側と西日本では平年に比べ晴れの日が多く、沖縄・奄美では平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
3/14~3/20	北日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、北日本日本海側では平年に比べ曇りや雪または雨の日が少なく、東日本日本海側では平年に比べ曇りや雨または雪の日が少なく、東日本太平洋側と西日本では平年に比べ晴れの日が多く、沖縄・奄美では平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
3/21~4/3	北・東・西日本日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並が高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
	太平洋側	低20 並40 高40% 平年並が高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並が高い見込み	少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
	太平洋側	低20 並40 高40% 平年並が高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
西日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並が高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
	太平洋側	低20 並40 高40% 平年並が高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み

(気象庁 1か月予報)

8. 輸入動向 (生鮮その他根菜類) ※にんじん・かぶ・ごぼうは除く

○83トン (1月輸入量)

➤ 前年同月比：18%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 70トン
- 2位 オランダ 7トン
- 3位 豪州 4トン

(財務省貿易統計)

2000 (トン)

1500

1000

500

0

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

令和8年
令和7年
平年

9. 一口メモ

2月は神奈川県産、千葉県産の入荷となった。低温と干ばつで入荷が減るなか、冷え込みから需要もあって中旬にかけて価格は上昇した。中旬以降は暖かい日が増えたことから需要が落ち着き荷動きが鈍く価格は下げた。

3月は、2月の降雨で生育が改善し安定した入荷となる。徐々に春作に移行し、神奈川県産は終盤となる。出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課



たまねぎ



発行日：令和8年3月10日

1. 卸売価格の動向

○257 円/kg (3月7日)

➢ 平年比：155%

○3月の価格見通し

平年を上回って推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○491 円/kg

(2月13日全国平均)

➢ 前月比：101%、平年比：160%

➢ 東京：337 円 (3玉)

➢ 大阪：293 円 (4玉)

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：6/20 (前月 3/20)

➢ 大阪：4/10 (前月 4/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○380g/人 (1月全国平均)

➢ 前月比：102%

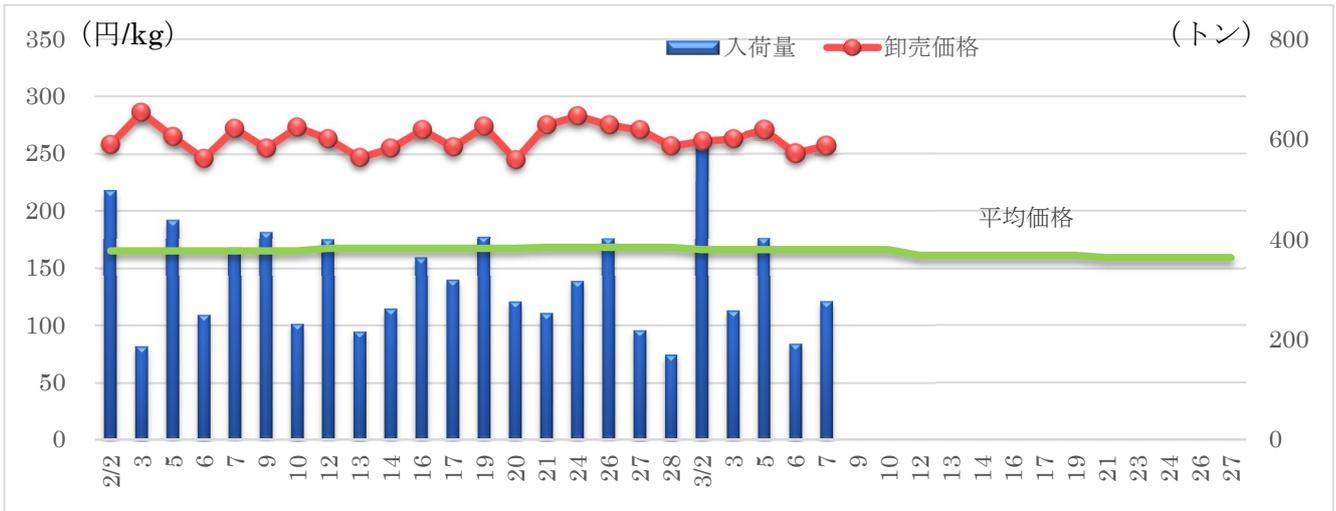
➢ 前年同月比：85%

○5,007g/人 (2025 年年間)

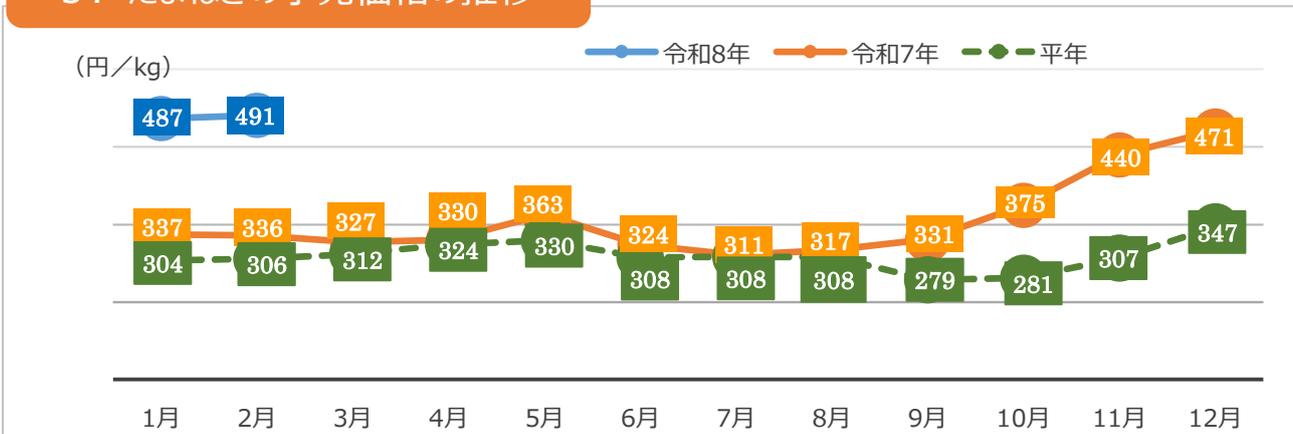
➢ 前年比：97%

(総務省統計局家計調査)

4. たまねぎの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. たまねぎの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道岩見沢市 (8/27)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
静岡県浜松 (2/16)	前年並み	平年並み	平年並み	-
愛知県碧南市 (2/27)	増加	平年並み	平年並み	-
兵庫県淡路島 (2/16)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
香川県豊南 (1/21)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
愛媛県西条市 (12/22)	前年並み	-	-	-
佐賀県白石 (12/15)	前年並み	平年並み	平年並み	-

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



兵庫県淡路島：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (3/7~4/3)

週別の天候				
3/7~3/13	北・東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わって来よう。 北日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、東日本太平洋側と西日本では平年に比べ晴れの日が多く、沖縄・奄美では平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
3/14~3/20	北日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、北日本日本海側では平年に比べ曇りや雨または雪の日が少なく、東日本日本海側では平年に比べ曇りや雨または雪の日が少なく、東日本太平洋側と西日本では平年に比べ晴れの日が多く、沖縄・奄美では平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
3/21~4/3	北・東・西日本日本海側では、天気は数日の周期で変わって来よう。 北・東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並みが高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
	太平洋側	低20 並40 高40% 平年並みが高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並みが高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
	太平洋側	低20 並40 高40% 平年並みが高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
西日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並みが高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
	太平洋側	低20 並40 高40% 平年並みが高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み

(気象庁 1 カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮たまねぎ)

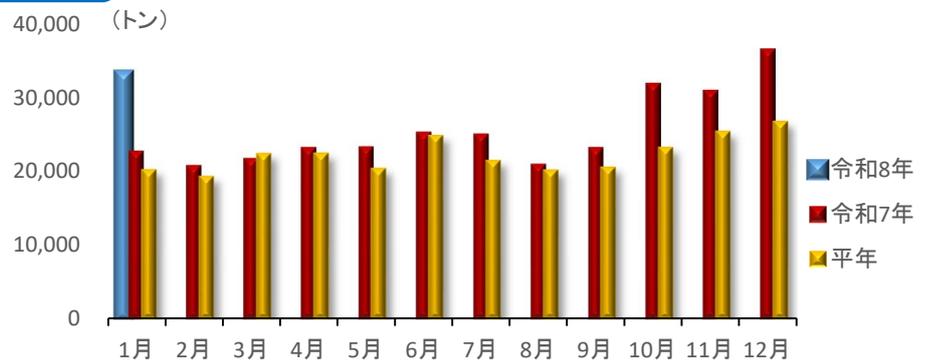
○33,309 t (1月輸入量)

➢ 前年同月比：148%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 27,704トン
- 2位 米国 4,117トン
- 3位 オランダ 1,414トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

2月は北海道産の不足感は変わらず、大玉を中心に高値が続く。静岡産の新たまねぎは安定した入荷だったが、引き続き品薄高が続いた。

3月は、静岡産は平年並みの入荷だが、夏場の高温・干ばつによる北海道産の不作により出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

やさいレポート (令和8年3月号)



にんじん



発行日：令和8年3月10日

1. 卸売価格の動向

○180円/kg (3月7日)

➢ 平年比：105%

○3月の価格見通し

やや平年を上回って推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○387円/kg

(2月13日全国平均)

➢ 前月比：87%、平年比：109%

➢ 東京：214円 (3本)

➢ 大阪：187円 (3本)

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：7/20 (前月4/20)

➢ 大阪：5/10 (前月6/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○227g/人 (1月全国平均)

➢ 前月比：83%

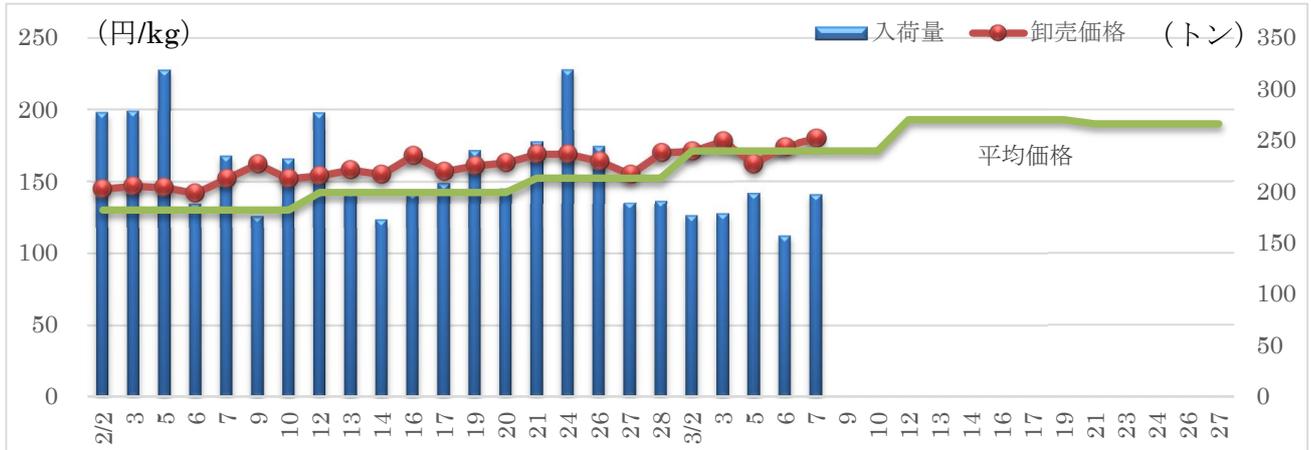
➢ 前年同月比：97%

○2,497g/人 (2025年年間)

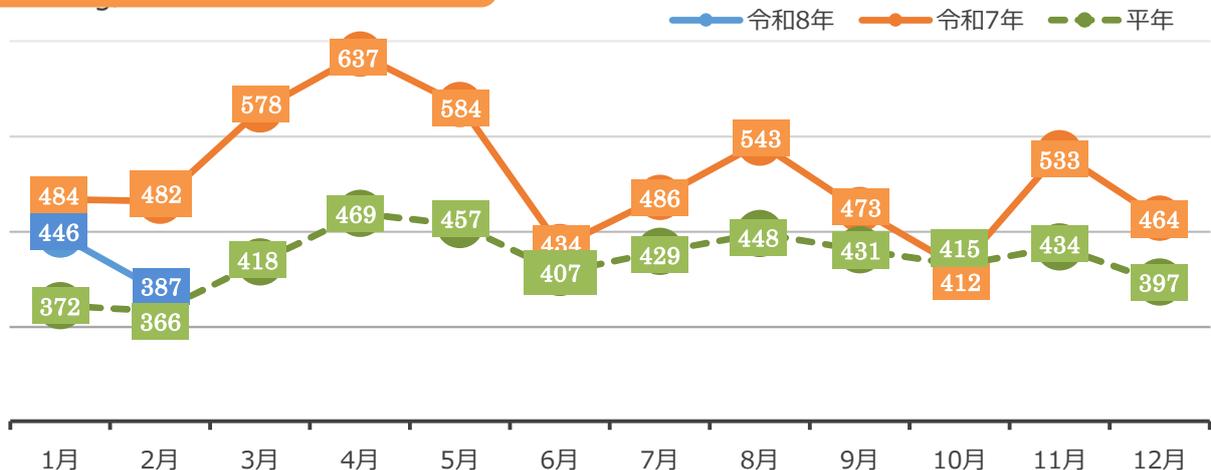
➢ 前年比：98%

(総務省統計局家計調査)

4. にんじんの入荷量と価格の推移 (東京都中央卸売市場)



5. にんじんの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
茨城県鹿島 (1/21)	前年並み	豊作	平年並み	平年並み
静岡県大城 (2/9)	前年並み	-	平年並み	-
愛知県碧南市 (1/20)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
徳島県吉野川流域 (2/6)	前年並み	良	平年並み	-
沖縄県糸満 (2/24)	前年並み	やや不良	遅い	遅い



徳島県吉野川流域圃場の様子

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (3/7~4/3)

週別の天候				
3/7~3/13		北・東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わります。北日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、東日本太平洋側と西日本では平年に比べ晴れの日が多く、沖縄・奄美では平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。		
3/14~3/20		北日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、北日本日本海側では平年に比べ曇りや雨または雪または雨の日が少なく、東日本日本海側では平年に比べ曇りや雨または雪の日が少なく、東日本太平洋側と西日本では平年に比べ晴れの日が多く、沖縄・奄美では平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。		
3/21~4/3		北・東・西日本日本海側では、天気は数日の周期で変わります。北・東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。		
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み
	太平洋側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み
	太平洋側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
西日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
	太平洋側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み

(気象庁1か月予報)

8. 輸入動向 (生鮮にんじん)

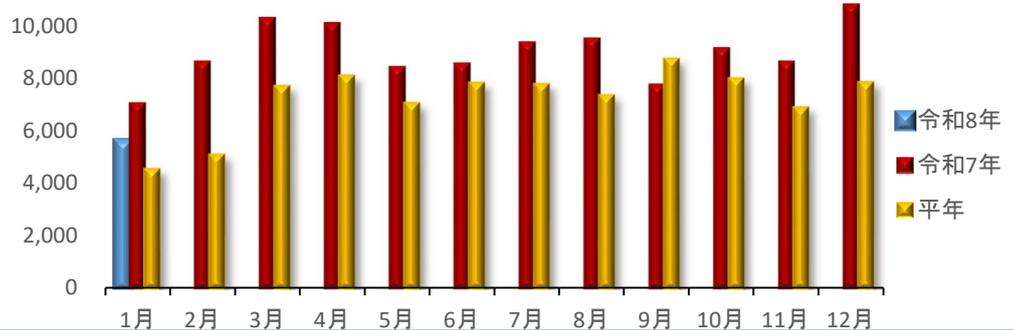
○5,779トン (1月輸入量) 12,000 (トン)

➤ 前年同月比：82%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 5,522トン
- 2位 豪州 183トン
- 3位 台湾 67トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

2月は千葉産、埼玉産が中心となったが、発芽がまばらとなった圃場からの出荷となり正品率が低く入荷は少なかった。また、他品目の作業の関係もあって流通量が少なく平年を上回る価格で推移した。

3月は、千葉産、埼玉産が終盤となり、中旬から徳島産が増量する。出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

やさいレポート（令和8年3月号）



はくさい



発行日：令和8年3月10日

1. 卸売価格の動向

○44 円/kg（3月7日）

➤ 平年比：54%

○3月の価格見通し

前半は平年みで推移

後半はやや平年を上回っ

て推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○164 円/kg

（2月13日全国平均）

➤ 前月比：102%、平年比：94%

➤ 東京：134 円（1/4 玉）

➤ 大阪：122 円（1/4 玉）

○特売店舗数/調査店舗数

➤ 東京：7/20（前月 10/20）

➤ 大阪：5/10（前月 5/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○387g/人（1月全国平均）

➤ 前月比：83%

➤ 前年同月比：129%

○2,533g/人（2025年年間）

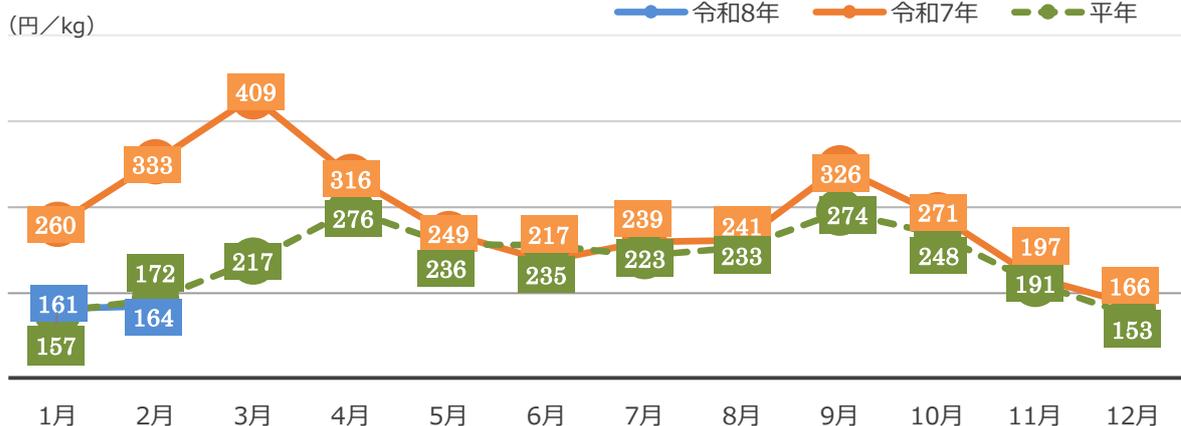
➤ 前年比：99%

（総務省統計局家計調査）

4. はくさいの卸売価格と数量の推移（東京都中央卸売市場）



5. はくさいの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
茨城県常総ひかり (12/16)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
愛知県豊橋市 (1/6)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
三重県四日市、菟野 (11/27)	減少	平年並み～ やや不良	遅い	遅い
兵庫県淡路島 (12/22)	前年並み	平年並み	平年並み	遅い
和歌山県紀の川西部 (12/16)	前年並み	豊作	平年並み	平年並み
大分県日田市 (12/22)	前年並み	平年並み	平年並み	やや遅い

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



愛知県豊橋市：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (3/7~4/3)

週別の天候				
3/7~3/13	北・東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わります。北日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、東日本太平洋側と西日本では平年に比べ晴れの日が多く、沖縄・奄美では平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
3/14~3/20	北日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、北日本日本海側では平年に比べ曇りや雪または雨の日が少なく、東日本日本海側では平年に比べ曇りや雨または雪の日が少なく、東日本太平洋側と西日本では平年に比べ晴れの日が多く、沖縄・奄美では平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
3/21~4/3	北・東・西日本日本海側では、天気は数日の周期で変わります。北・東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み
	太平洋側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% 平年並か多い見込み
東日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み
	太平洋側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
西日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
	太平洋側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (はくさい)

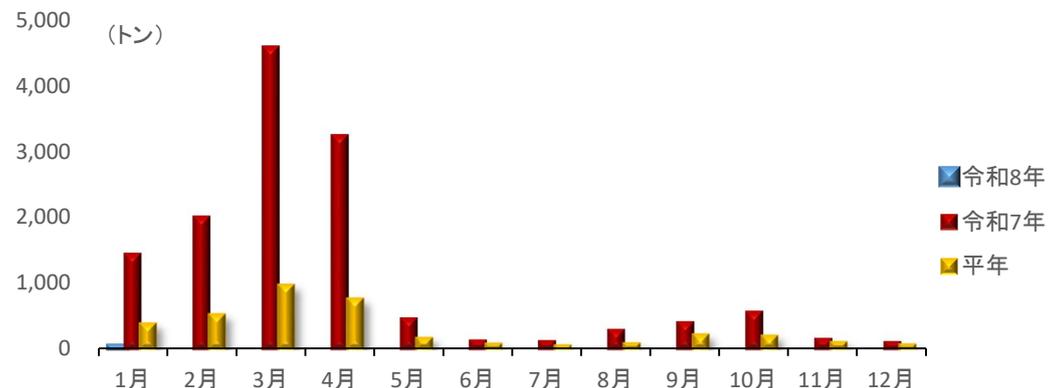
○27 t (1月輸入量)

➢ 前年同月比：2%

○輸入先国ベスト3

全量、中国からの輸入

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

2月は、茨城産の秋冬作が終盤となる時期だが、中旬以降、抽苔前に出荷する動きもあり、茨城産の残量が多くなったことから価格は低迷した。

3月は、茨城産と兵庫産が入荷する。中旬以降、秋冬作が切り上がり、出荷数量は前半は平年並み、後半はやや平年を下回り、価格は前半は平年並み、後半はやや平年を上回る見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

やさいレポート (令和8年3月号)



レタス



発行日：令和8年3月10日

1. 卸売価格の動向

○152円/kg (3月7日)

➢ 平年比：69%

○3月の価格見通し

前半はやや平年を上回って

推移

後半は平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○555円/kg

(2月13日全国平均)

➢ 前月比：113%、平年比：100%

➢ 東京：224円 (1玉)

➢ 大阪：232円 (1玉)

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：7/20 (前月8/20)

➢ 大阪：4/10 (前月3/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○122g/人 (1月全国平均)

➢ 前月比：84%

➢ 前年同月比：133%

○2,030g/人 (2025年年間)

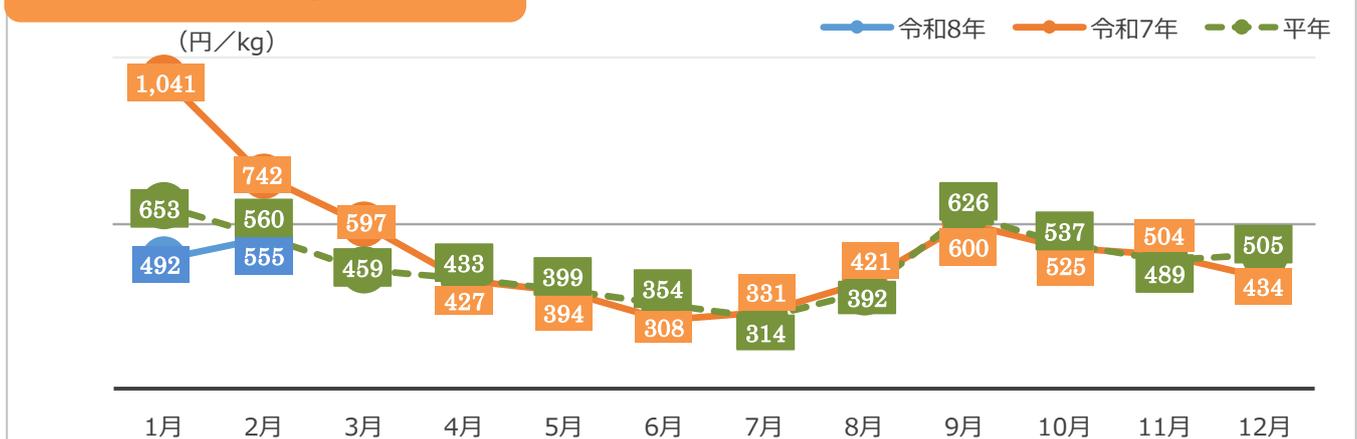
➢ 前年比：107%

(総務省統計局家計調査)

4. レタスの卸売数量と価格の推移 (東京都中央卸売市場)



5. レタスの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
静岡県周智 (2/12)	減少	平年並み	平年並み	-
静岡県西遠 (12/19)	減少	平年並み	遅い	遅い
兵庫県淡路島 (2/16)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
徳島県吉野川流域 (2/26)	減少	平年並み	早い	平年並み
香川県豊南 (1/21)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
福岡県JAみい (2/17)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
長崎県島原雲仙 (2/24)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



徳島県吉野川流域：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (3/7~4/3)

		週別の天候		
3/7~3/13	北・東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 北日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、東日本太平洋側と西日本では平年に比べ晴れの日が多く、沖縄・奄美では平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
3/14~3/20	北日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、北日本日本海側では平年に比べ曇りや雪または雨の日が少なく、東日本日本海側では平年に比べ曇りや雨または雪の日が少なく、東日本太平洋側と西日本では平年に比べ晴れの日が多く、沖縄・奄美では平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
3/21~4/3	北・東・西日本日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み
	太平洋側	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み
	太平洋側	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
西日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
	太平洋側	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み	少20 並30 多50% 多い見込み

(気象庁1か月予報)

8. 輸入動向 (生鮮結球レタス)

○ 929 t (1月輸入量)

3,000 (トン)

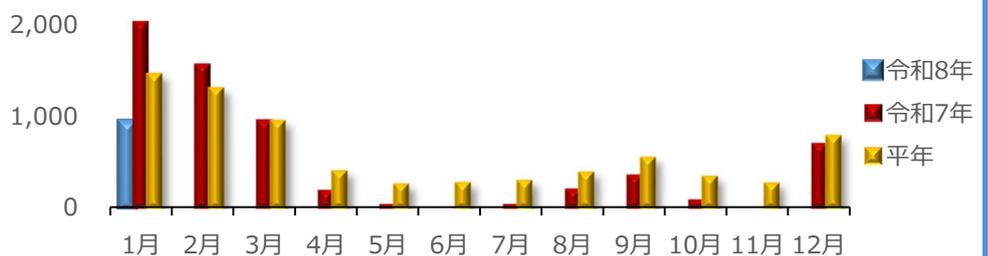
➢ 前年同月比：46%

○ 輸入先国ベスト3

1位 台湾 928トン

2位 中国 2トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

2月は冬作は終盤となり静岡県が中心となったが低温、干ばつにより小玉傾向で入荷は少なく寒さで消費も鈍かった。後半は茨城産が降雨で生育が改善し入荷が増えたことから価格は伸び悩んだ。

3月は、茨城産に加え兵庫産も入荷する。前半の出荷数量はやや平年を下回り、後半は平年並み、前半の価格はやや平年を上回り、後半は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

きゅうり

発行日：令和8年3月10日

1. 卸売価格の動向

○**400 円/kg** (3月7日)

➢ 平年比：101%

○3月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○**729 円/kg**

(2月13日全国平均)

➢ 前月比：85%、平年比：95%

➢ 東京：215 円 (3本)

➢ 大阪：66 円 (1本)

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：9/20 (前月 8/20)

➢ 大阪：7/10 (前月 5/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○**102 g/人** (1月全国平均)

➢ 前月比：85%

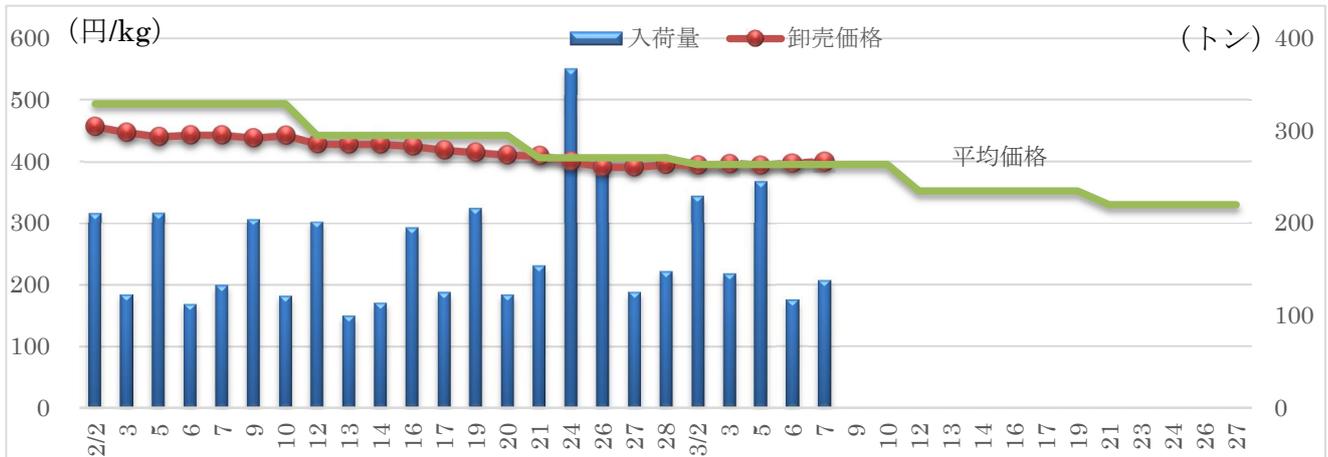
➢ 前年同月比：99%

○**2,283 g/人** (2025年間)

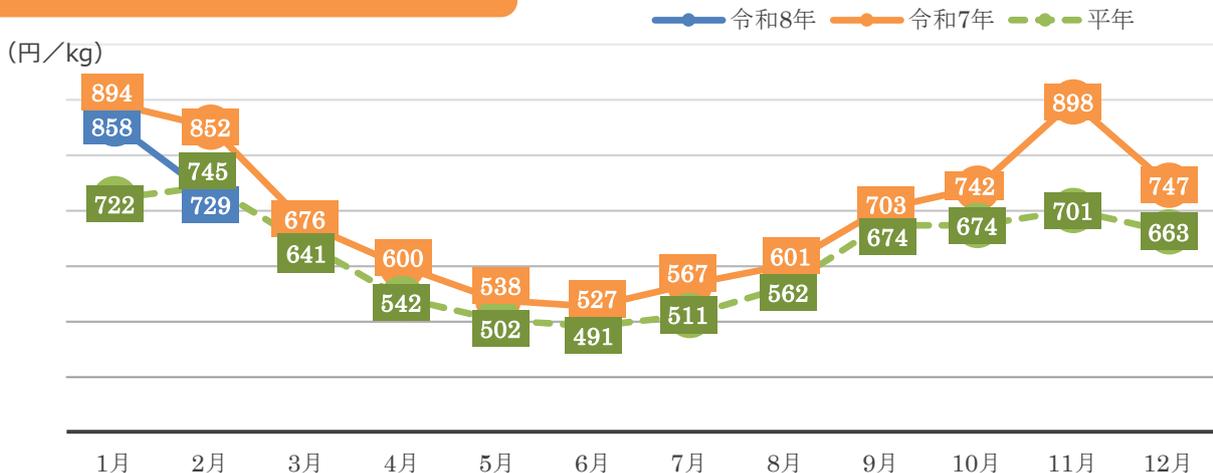
➢ 前年比：101%

(総務省統計局家計調査)

4. きゅうりの卸売価格と入荷量の推移 (東京都中央卸売市場)



5. きゅうりの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
群馬県伊勢崎市 (2/16)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
高知県西部 (1/19)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
佐賀県佐城地区 (2/24)	増加	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



群馬県伊勢崎市：ハウス内の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (3/7~4/3)

		週別の天候		
3/7~3/13		北・東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わります。北日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、東日本太平洋側と西日本では平年に比べ晴れの日が多く、沖縄・奄美では平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。		
3/14~3/20		北日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、北日本日本海側では平年に比べ曇りや雪または雨の日が少なく、東日本日本海側では平年に比べ曇りや雨または雪の日が少なく、東日本太平洋側と西日本では平年に比べ晴れの日が多く、沖縄・奄美では平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。		
3/21~4/3		北・東・西日本日本海側では、天気は数日の周期で変わります。北・東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。		
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並が高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
	太平洋側	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並が高い見込み	少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
	太平洋側	少50 並30 多20% 少ない見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
西日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並が高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
	太平洋側	少50 並30 多20% 少ない見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み

(気象庁1か月予報)

8. 輸入動向 (生鮮きゅうり及びガーキン)

○ 0 t (1月輸入量)

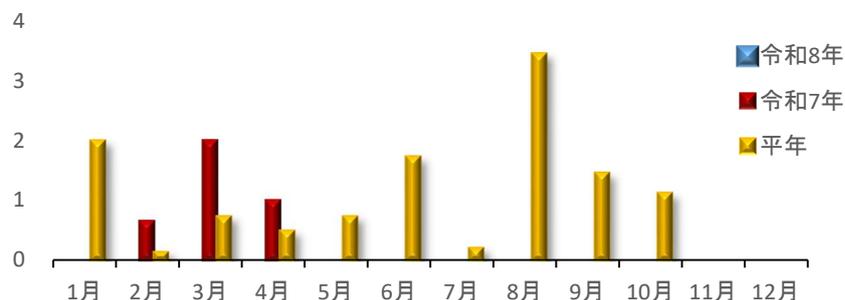
(トン) 4

➢ 前年同月比：前年実績なし

○ 輸入先国ベスト3

輸入実績なし

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

2月は、高知、宮崎などの西南暖地と群馬産や千葉産などの関東産の春きゅうりの出回りとなる。ハウスの設定温度が低く例年よりも数量は少ない。寒さで需要が伸びず価格は平年をやや下回って推移した。

3月は、気温上昇に伴い生育も回復し、群馬産、埼玉産が増量してくる。出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

やさいレポート (令和8年3月号)



トマト



発行日：令和8年3月10日

1. 卸売価格の動向

○444 円/kg (3月7日)

➢ 平年比：108%

○3月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○690 円/kg

(2月13日全国平均)

➢ 前月比：72%、平年比：107%

➢ 東京：372 円 (3玉)

➢ 大阪：121 円 (1玉)

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：9/20 (前月 9/20)

➢ 大阪：6/10 (前月 4/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○217 g/人 (1月全国平均)

➢ 前月比：117%

➢ 前年同月比：110%

○3,297 g/人 (2025 年年間)

➢ 前年比：99%

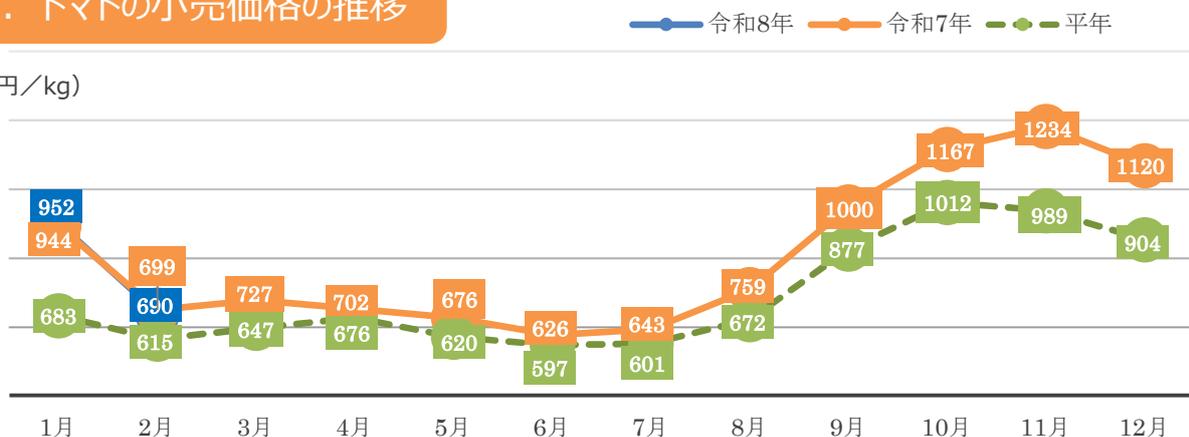
(総務省統計局家計調査)

4. トマトの卸売価格と入荷量の推移 (東京都中央卸売市場)



5. トマトの小売価格の推移

(円/kg)



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
栃木県宇都宮市 (2/27)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
静岡県小笠 (大玉) (2/3)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
愛知県豊橋市 (3/3)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
三重県桑名市長島町 (2/25)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
熊本県八代 (1/21)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
沖縄県豊見城市 (2/17)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



栃木県宇都宮市：ハウス内の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (3/7~4/3)

週別の天候				
3/7~3/13	北・東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 北日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、東日本太平洋側と西日本では平年に比べ晴れの日が多く、沖縄・奄美では平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
3/14~3/20	北日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、北日本日本海側では平年に比べ曇りや雪または雨の日が少なく、東日本日本海側では平年に比べ曇りや雨または雪の日が少なく、東日本太平洋側と西日本では平年に比べ晴れの日が多く、沖縄・奄美では平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
3/21~4/3	北・東・西日本日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み
	太平洋側	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み
	太平洋側	少50 並30 多20% 少ない見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
西日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
	太平洋側	少50 並30 多20% 少ない見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み

(気象庁 1 か月予報)

8. 輸入動向 (生鮮トマト)

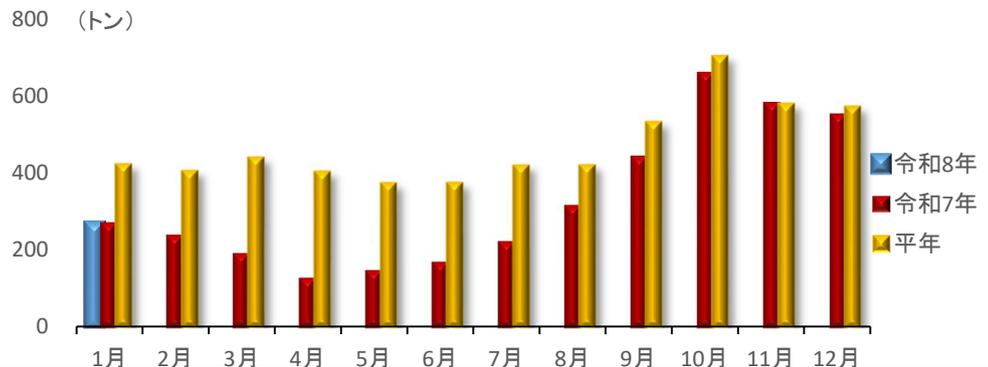
○267トン (1月輸入量)

➢ 前年同月比: 100%

○輸入先国ベスト3

- 1位 韓国 109トン
- 2位 ニュージーランド 101トン
- 3位 メキシコ 43トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

2月は熊本産は段変わりでも小玉傾向。降雪や雨による日照不足や低温から上旬は微減となったが、栃木産は着果もよく安定した入荷だった。気温が上がって下旬は増量したものの、月間の価格は平年を上回って推移した。

3月は、熊本産、栃木産の入荷となる。生育は順調でやや小玉傾向となる。出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探 <https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

やさいレポート（令和8年3月号）

ねぎ

発行日：令和8年3月10日

1. 卸売価格の動向

○424 円/kg（3月7日）

➢ 平年比：94%

○3月の価格見通し

平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○809 円/kg

（2月13日全国平均）

➢ 前月比：82%、平年比：123%

➢ 東京：232 円（2本）

➢ 大阪：194 円（2本）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：6/20（前月9/20）

➢ 大阪：6/10（前月4/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○153 g/人（1月全国平均）

➢ 前月比：84%

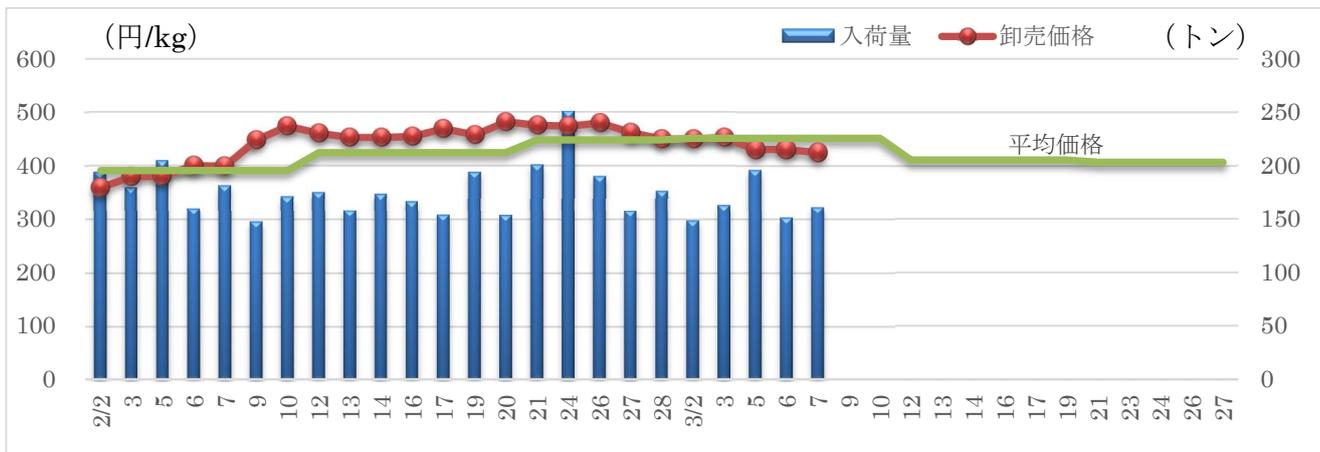
➢ 前年同月比：109%

○1,407 g/人（2025年年間）

➢ 前年比：96%

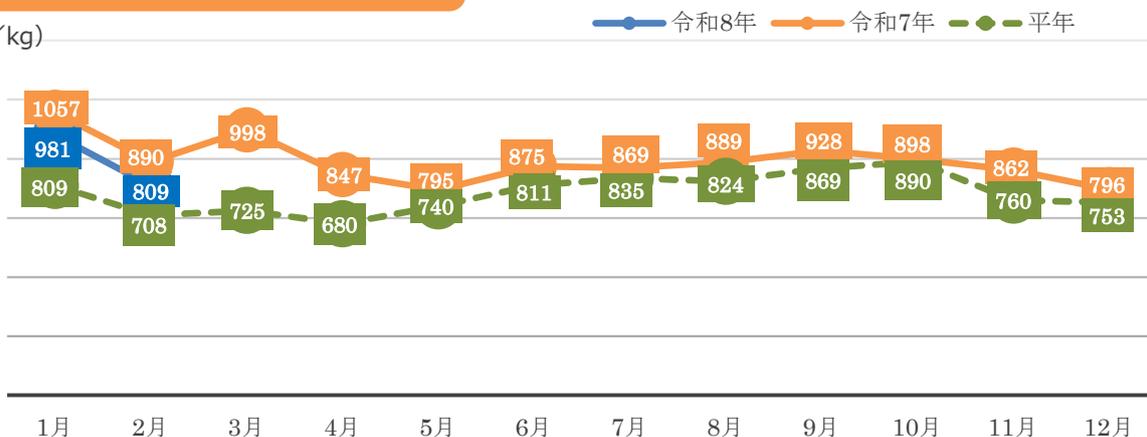
（総務省統計局家計調査）

4. ねぎの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. ねぎの小売価格の推移

（円/kg）



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
茨城県西 (1/19)	前年並み	平年並み	平年並み	-
埼玉県JAふかや南部 (2/6)	前年並み	やや不良	遅い	遅い
千葉県JAちばみどり (1/27)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
静岡県磐田 (2/13)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
鳥取県鳥取西部 (1/7)	減少	やや不良	遅い	遅い
大分県豊後高田市 (12/11)	前年並み	やや良	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



静岡県磐田：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (3/7~4/3)

		週別の天候		
3/7~3/13	北・東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 北日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、東日本太平洋側と西日本では平年に比べ晴れの日が多く、沖縄・奄美では平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
3/14~3/20	北日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、北日本日本海側では平年に比べ曇りや雪または雨の日が少なく、東日本日本海側では平年に比べ曇りや雨または雪の日が少なく、東日本太平洋側と西日本では平年に比べ晴れの日が多く、沖縄・奄美では平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
3/21~4/3	北・東・西日本日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み
	太平洋側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み
	太平洋側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
西日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
	太平洋側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮ねぎ)

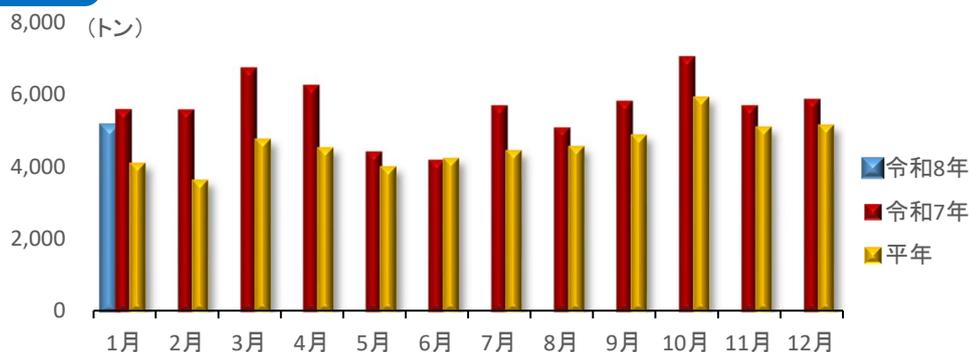
○5,077トン (1月輸入量)

➤ 前年同月比：92%

○輸入先国ベスト3

全量、中国からの輸入

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

2月は、千葉、埼玉などの関東産は低温、干ばつにより正品率の低下、肥大の遅れがみられ、入荷が少なく価格は平年を上回って推移した。下旬は適度な降雨により生育が回復した。

3月は、干ばつの影響が軽減して品質が回復する見込み。産地は引き続き関東産が中心で、出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課